

成果の説明書

(氏名) 野崎謙二	(学部) 経済学部
1 重要事項	
<ul style="list-style-type: none">・2020年3月に米国・ハワイで開催予定であった国際地域学会アジア太平洋会議(西部地域会議と合同開催)に参加するため“Production Network of Automobile Industry in Asia: Comparison to Europe”をテーマに報告要旨を提出した。新型コロナウイルス感染拡大の影響で会議自体が中止となったため、報告はできなかった。	
2 その他の事項	
(1) 学会活動等	
<ul style="list-style-type: none">・日本地域学会理事として、学会の運営に貢献した。・2019年12月に本学で開催されたタイ・メーファールアン大学との国際交流シンポジウム「民政移管後のタイ：ビジネスにとって好機となるのか」の開催にあたり、基調講演講師・報告者等への連絡調整を行うとともに、当日は全体の進行を務めた。・2020年1月にポーランド・ヴロツワフで開催されたヴロツワフ経済大学との共同ワークショップ“New Trends in Network Economy Japan and Poland in the Global Context”において、“Production Network of Automobile Industry in Asia: Comparison to Europe”をテーマに研究報告を行った。・2020年2月に本学地域科学研究所研究プロジェクト「地方都市における中小製造業の存立基盤に関する研究」公開研究会で『タイ調査①：市内企業の事業環境』をテーマに報告を行った。	
(2) 教育活動	
<ul style="list-style-type: none">・演習担当教員企画による海外フィールドワークを実施した(2019年8~9月：於タイ、2020年2月：於ラオス・タイ)。・2019年9月に出前授業「国際経済の現場で起きていること：国が違えば制度・習慣も違う」を実施した(於：福島県立喜多方高等学校)・2019年11月に出前授業「国際経営入門：グローバル人材と異文化マネジメント」を実施した(於：群馬県立館林女子高等学校)	
(3) その他	
<ul style="list-style-type: none">・高崎青年経営者協議会 2020年度第1回経済・情報部会勉強会(2019年6月)で「米中貿易摩擦が日本経済に与える影響」をテーマに講演した。・本学地域科学研究所『ニューズレター』No.13(2020年1月発行)の「研究プロジェクト海外進出企業調査報告」に、「タイ企業調査について」(pp. 20-24)を寄稿した。	
3 次年度以降の計画・抱負	
(1) 教育	
<ul style="list-style-type: none">・これまで、海外フィールドワークの実施とその準備等を中心に演習生の指導を行ってきたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で海外実習など活動が制約されることが想定されるため、それに対応した演習に取り組むこととする。・経済状況が急速に悪化する中で、雇用環境にも大きな影響が生じることが懸念され	

るため、4年生の就職活動を可能な限り支援していく。

(2) 研究

・引き続き拡大メコン地域を中心とした東南アジアを対象にして、経済連携の進展状況や、経済政策の効果について研究を続けていくこととしたい。特に、新型コロナウイルスの感染拡大により、現地調査は難しくなることが予想されるとともに、2019年度に国際学会での報告の機会を失い、また2020年度も別の大会の開催が中止されたので、学会報告を活用しないで研究成果の取りまとめ、論文執筆につなげていく方法を考えたい。

・本学地域科学研究所のプロジェクトである「地方都市における中小製造業の海外進出に関する研究」では、自らが担当部分につき、具体的な現行の執筆を進める。